



2021年5月20日
帝都自動車交通株式会社

東京防災救急協会のご協力のもと、 普通救命講習を行いました

5月14日(金)、東京防災救急協会の指導員を招き、新入社員を対象に普通救命講習を行いました。



※新型コロナウイルス感染防止のため、間隔をあけて少人数で実施しました。

今回の講習では、応急手当の重要性を学んだ後、胸骨圧迫・人工呼吸・AEDの操作方法について、指導員から実技指導を受けました。

また、新型コロナウイルス感染防止の観点から、コロナ禍における一次救命処置をご指導いただきました。

1. 意識や呼吸の確認は、傷病者の顔と応急手当を行う方の顔があまり近づきすぎないようにする
2. 胸骨圧迫を開始する前に倒れている人の鼻と口に、布やタオル、マスクなどがあればかぶせる
3. 室内では、応急手当を行う方が複数いれば、一人は部屋の窓を開けるなどして換気を行う

今後も当社では、緊急の事態に遭遇したときに適切な対応ができるよう、救命に関する知識と技術の習得に取り組んでまいります。

以上